

2025年度 社会福祉士／精神保健福祉士 国家試験受験集中講座 PointBook 訂正情報

訂正日:2025年12月3日

2025年10月より販売しておりますソゼミ 2026 社会福祉士／精神保健福祉士国家試験 2026 受験対策集中講座 PointBook 共通科目／社会専門科目／精神専門科目におきまして、以下のような誤りがございましたので、下記の通り訂正させていただきます。ご購入いただいた皆様方には深くお詫び申し上げます。

訂正内容を「Video On Demand(VOD)講義動画」の講座概要にも掲載いたしましたので、講義動画を視聴される際にもご確認いただけますと幸甚です。

◆共通科目 テキスト訂正

○ I 医学概論

訂正箇所:科目頁 P.5 通し頁 P.11

訂正内容:6.1 医学的リハビリテーション ③生活期(維持期)リハビリテーション

| 誤 | 正 |
|-------------|----------|
| 再発防止を予防するため | 再発防止するため |

○ I 医学概論

訂正箇所:科目頁 P.11 通し頁 P.17

訂正内容:7.8.1 腎臓の構造と泌尿器と泌尿器系疾患 (2)腎臓における尿生成の仕組み

| 誤 | 正 |
|-----------|-----------|
| 対外に排出される。 | 体外に排出される。 |

訂正内容:7.8.1 腎臓の構造と泌尿器と泌尿器系疾患 (3)腎臓の機能に影響を及ぼす疾患

| 誤 | 正 |
|-------------|-------------|
| 腎障害の存在とともに、 | 腎障害の存在とともに、 |

○ I 医学概論

訂正箇所:科目頁 P.14 通し頁 P.20

訂正内容:7.12.3 神経性障害など ③ 外傷後ストレス障害(PTSD)

| 誤 | 正 |
|--------------|----------------|
| 一般には時間たつにつれて | 一般的には時間がたつにつれて |

○ 7-I 地域福祉と包括的支援体制

訂正箇所:科目頁 P.7 通し頁 P.150

訂正内容:1.4.1 社会福祉協議会 (8)市区町村社会福祉協議会の機能

| 誤 | 正 |
|--|----------------------------------|
| ⑨ 災害時等の支援⑩地域福祉の財源確保および助成の実施 ⑩ 地域福祉の財源確保および助成の実施 | ⑨ 災害時等の支援 ⑩ 地域福祉の財源確保および助成の実施 |

◆共通科目 テキスト訂正

○ 7-1 地域福祉と包括的支援体制

訂正箇所:科目頁 P.9 通し頁 P.152

訂正内容:1.4.2 共同募金 (2) 募金形態

| 誤 | 正 |
|-------------------------|------------------------------|
| <u>該当</u> | <u>街頭</u> |
| <u>個別募金</u> | <u>戸別募金</u> |
| <u>3億 5,522万 1,411円</u> | <u>113 億 5,522 万 1,411 円</u> |

○ 7-1 地域福祉と包括的支援体制

訂正箇所:科目頁 P.10 通し頁 P.153

訂正内容:1.4.3 民生委員・児童委員 (1)概要

| 誤 | 正 |
|--------------------------------------|---|
| ⑦地方社会福祉審議会の意見を踏まえ、厚生労働大臣から委嘱される(第5条) | ⑦民生委員は、都道府県知事の推薦によって、厚生労働大臣がこれを委嘱する。 (民生委員法 第5条) |

○ 7-1 地域福祉と包括的支援体制

訂正箇所:科目頁 P.18 通し頁 P.161

訂正内容:5.1.2 プラットフォーム

| 誤 | 正 |
|---------------|--------------|
| 生み <u>亞dす</u> | 生み <u>出す</u> |

○ 8 障害者福祉

訂正箇所:科目頁 P.7 通し頁 P.208

訂正内容:3.1.1 ノーマライゼーション

| 誤 | 正 |
|-------------------|-------------------|
| できるだけ <u>誓い</u> 、 | できるだけ <u>近い</u> 、 |

○ 8 障害者福祉

訂正箇所:科目頁 P.8 通し頁 P.209

訂正内容:3.2.2 障害者基本法 2011年「障害者基本法」改正

| 誤 | 正 |
|----------------------------------|------------------------|
| 精神障害 <u>に</u> (発達障害を含む)が明記されました。 | 精神障害(発達障害を含む)が明記されました。 |

◆共通科目 テキスト訂正

○ 8 障害者福祉

訂正箇所:科目頁 P.9 通し頁 P. 210

訂正内容:4.1.1 支援費制度から障害者自立支援法へ

| 誤 | 正 |
|---|--|
| 障害者団体などから、この応益負担は憲法違反であるとして、意見訴訟 <u>を起こします。</u> | 障害者団体などから、この応益負担は憲法違反であるとして、意見訴訟 <u>が起きています。</u> |

訂正内容:4.1.2 障害者総合支援法の概要

| 誤 | 正 |
|---|---|
| の改正では、 <u>は</u> | の改正では、 |
| ③精神障害者の希望やニーズに応じた支援体制の整備(家族等の意思表示がない場合の市長村長による医療保護入院の同意 など) | ③精神障害者の希望やニーズに応じた支援体制の整備(家族等の意思表示がない場合の市町村長による医療保護入院の同意 など) |

○ 8 障害者福祉

訂正箇所:科目頁 P.15 通し頁 P. 216

訂正内容:4.2.8 バリアフリー法

| 誤 | 正 |
|-----------|---------------------|
| 「心のリアフリー」 | 「心の <u>バリアフリー</u> 」 |

○ 12 ソーシャルワークの理論と方法

訂正箇所:科目頁 P.20 通し頁 P. 311

訂正内容:6.5.2 開始期 (I)援助関係の構築

| 誤 | 正 |
|---------------|--------------|
| ジョイイニング(仲間入り) | ジョイニング(仲間入り) |

◆社会専門科目 テキスト訂正

○ 2 高齢者福祉

訂正箇所:科目頁 P.5 通し頁 P.29

訂正内容:③2000 年代～2010 年代 次のとおり加筆

| 加筆前 | 加筆後 |
|--|--|
| ③ 2000～2010 年代 2010 年高齢化率 21%となり、「超高齢社会」へ | ③ 2000～2010 年代 高齢化率が上昇し続け、2000 年代後半に「超高齢社会」(高齢化率 21%以上)を迎えた |

(訂正に関する説明)

ここで重要なことは、まず高齢化社会、高齢社会、超高齢社会の高齢化率が何パーセントであるかということです。つぎに、1970 年代に「高齢化社会」になり、1990 年代後半「高齢社会」、2000 年代後半「超高齢社会」になっていることを押さえて欲しいポイントでした。

◆社会専門科目 講義動画訂正

○ 3 児童・家庭福祉

再生時間:00:14:20

訂正内容:2,1,2 子育て(出産、育児、保育、家事)についての口頭説明

| 誤 | 正 |
|---------------------|---------------------|
| 2023 年度 過去最高(30.1%) | 2024 年度 過去最高(40.5%) |

◆精神専門科目 テキスト訂正

○ 5 精神保健福祉の原理

訂正箇所:科目頁 P.13 通し頁 P.106

訂正内容:3.2 日本における精神保健福祉施策に影響を与えた主な出来事 『大和川病院事件』発生年

| 誤 | 正 |
|--------|--------|
| 1933 年 | 1993 年 |

○ 5 精神保健福祉の原理

訂正箇所:科目頁 P.16 通し頁 P.109

訂正内容:5.1 「精神保健福祉士」の資格化に至る経緯 精神保健福祉士法の成立までのあゆみと法改正

2022 年 精神保健福祉士法の改正(2024 年施行)

| 誤 | 正 |
|-------------------------------------|---|
| ① 精神障害者及び精神保健に関する課題を抱える者の精神保健に関する相談 | 精神障害者及び精神保健に関する課題を抱える者の精神保健に関する相談が追加された |
| ② 誠実義務 | |
| ③ 連携等 | |
| ④ 資質向上の責務 が追加された | ※②③④を削除 |

(訂正に関する説明)

表の 2022 年の欄にある精神保健福祉士法の改正(2024 年施行)の内容として、①から④が追加されたという記載のうち、②誠実義務、③連携等、④資質向上の責務については、2010(平成 22)年の改正内容の間違いである。「精神障害者及び精神保健に関する課題を抱える者の精神保健に関する相談」(訂正前の①)については、これまで「その他の社会復帰に関する相談」とされていたものがより具体的に改正されている。

参考:公益社団法人日本精神保健福祉士協会「協会からのお知らせ」2022/12/12【報告】

「精神保健福祉士」の定義が改正されました—2024(令和6)年4月1日から施行

<https://www.jamhsw.or.jp/backnumber/oshirase/2022/1212.html>

右記二次元コードよりアクセスいただけます。



本件に対するお問い合わせは下記へお願いいたします。

一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟 事務局

電話:03-5495-7242

E メール:gokaku@jaswe.jp